

ご挨拶

平成 27 年度に衣替えしたイノベーション推進機構は、産学連携・URA 領域と戦略的研究推進領域を並置し、後者においては、本学の強みを活かす戦略的研究ユニットの選定が完了し、体制が整いました。研究企画・立案から産官学連携までシームレスに支援し本学の研究力を一層高めるとともに、成果を還元して社会貢献に繋げてまいります。



イノベーション推進機構は本学の研究レベルを向上させ今後の本学の研究の方向性を決定する戦略的研究ユニットと、本学の基礎研究、応用研究の成果をスムーズに製品に結びつける産学連携を一層強化することを目的とした産学連携・URA 領域からなっています。本学の研究成果が明るい未来作りに貢献できるように二つの領域が連携し、チームワークよく活動しています。九州工業大学の研究成果、産学連携に興味ある方はぜひ一度お訪ねください。

国立大学法人九州工業大学
理事・副学長(研究・産学連携担当) / イノベーション推進機構長 早瀬 修二

産学連携・URA 領域には研究推進支援部門、外部資金獲得支援部門、産学連携部門、知的財産部門、国際部門、ベンチャー・技術移転支援部門が設置され、部門間を密に連携させて、シーズ発掘から知的財産権利化・技術移転に至るまで切れ目なく研究者を支援する体制が整っています。第3期中期目標・計画に謳われた共同研究増強、知財活用、国際共同研究機会増加や地元企業との連携強化を着実に実行して、産学官連携活動を活性化する所存です。戦略的研究推進領域や学内の産学連携推進をサポートする体制を強化していきます。是非、ご期待ください。

国立大学法人九州工業大学
イノベーション推進機構 / 産学連携・URA 領域長
戦略的研究推進領域長(兼務)(工学研究院電気電子工学研究系 教授) 三谷 康範



CONTENTS

01 組織紹介	01-02
02 産学連携の制度	03-05
03 九州工業大学の概要	06
04 数字で見る九工大の産学連携	07
05 研究内容のご紹介	08-10
06 トピックス	11-13
07 事業活動報告	14-25
08 九工大の装置、機器利用案内	26